

神無月 11/26  
10/29  
259  
右馬允だより

# 右馬允だより

神無月の半ば過ぎ 19日 秋の歌舞伎公演が終、た時点を 大鹿村のようやく 秋の静けさを感じるようになりました。葉のぼしける音と 静寂の中を 楽しむのも 今年は無かったので 1ヶ月遅れで それを楽しみました。昨日、今日と 真青な空に 暖かい日射し。紅葉のきれいに 咲きました。朝晩の 冷え込みも 厳しくなりました。今朝は 初霜が 降り、薄氷が 張り付きました。晩秋から 初冬の 入り口に入っています。

六年前になります。この下の橋の予前に「ホレホレ」という喫茶店を 経営し、才の人生をスタートさせた 曾我さん夫妻 奥様の作る ケーキが おいしくて評判も 良く 順調に 今に至っていたので、リニアの話が 具体化して 来て 1日、1700台のトラックが 残土を 運ぶのを 行き来を する という 現実を 目の前にして 即 移動を 決行 いたしました。旅人のおいしい コーヒー と ケーキが 大鹿村にある というので 喜ばれて いましたから 非常に 残念ですが 富士見の方 にお家を見つけたので 11月10日には 村を 離れて いく 事になりました。今日は お別れ会

と 大鹿地区の「塩畑」さんで して 来ました。こんなにも 美しい 大自然を持つ 大鹿村。そこを 選んできたのに リニアの話が 持ち上がり 自然が 壊れようとしているのに 村長は何も 要望して ならず 主張もせず それを 阻止しよう ともしない。こゝに 骨を 埋めるつもりで 全て 注ぎ込んで 建てた 喫茶店を 買い手もつかない 不安が 身持ちで 次なる 生活に入っていく 人々の 悔やしさは 如何程かと思えば 送る 私たちも 辛いところ です。リニア計画が とり消され この方たちも 再び 大鹿村で 生活 出来るよう 祈るばかりです。

九月に 私に 帯状 疱疹 になり 十月には 允(長男)が 瘧疾 から 虫垂炎 になり 五日程 休養 しました。その 間 弟の 允が 父親を サポート してくれて なんとか 切り抜 けました。が 生きていく こととは ほとんど 大変な ことか みんな それに 耐え 踏ん張っている んだ ね。泣き ことも 言わずに …… と 感心 します。神様は 人間を こうも 強く 作って 下さった のだ と …… 主人 正介 さんを みて いると 風が 吹か せて そよそよ と 穏い な から フワ〜リ フワ〜リ と 生きて いて なんと も 気持ち 好い そうです。私 たち 家族は そんな 正介 さんに 癒 されます。私 たちの 大切な 大切な 存在 です。そう いった 意味で 好子 母 正介 さんは 本当 に 強い ね。と 思います。今夜は 満天の 星 明日の 朝は 今朝 利も 寒さ が 少す そうです。日中は 今日 の ように 暖かい 日射し と カラス の 騒音 真青な 青空。素晴らしい 紅葉 が 私 たち を 楽し ませて くれる こと でしょう。皆様 お元 氣で